



社会や地域とのつながり～竹とうろうイベントに参加して～

10月24日（土）16時から妙寺公民館で開催された「大和街道竹とうろうの夜」にあじさいルームの通室児童生徒が作った竹灯籠を出品しました。

私は日頃から子どもたちが地域の行事に参加し地域に貢献することの大切さを感じています。人と人との関係が希薄化しつつある現代社会において、子どもたちが地域の人々と活動をとることで地域とつながり地域から学ぶことが多くあると思うからです。この行事は6年前に妙寺の町を活性化しようと「妙寺まちづくりの会」の方々が始めた行事であると聞いています。当時私は妙寺中学校に勤務しておりましたが、主催者からお声をいただき地域の小学校や中学校、高等学校が参加させていただくことになりました。小学生は小さな竹灯籠に絵や飾りをつけ、中学生は生徒会役員が中心になって大きな竹灯籠とポスターを作りました。また、高校生は大和街道沿いに自分たちが育てた花を飾りました。地域を盛り上げたいとする大人たちの思いに子どもたちが賛同し、共に行事を作り上げる素晴らしい企画となりました。当初中学校では、まず主催者の方を学校に招いてこの行事にこめた熱い思いを子どもたちに伝えていただきました。また、竹灯籠の制作も「妙寺まちづくりの会」や地域の方に指導してもらいました。そうすることで地域の方と直接関わることができる考えたからです。

そして、2年後教育支援センターもこの行事に参加させていただくことになりました。センターに通室している子どもたちこそ社会や地域とのつながりが必要だと思っています。通室している子どもたちは、普段の生活で地域や社会との関わりが少ない場合が多いからです。それに、今後地域との関わりが学校復帰や社会復帰を手助けしてくれる可能性があると思うからです。また、この行事への参加は、子どもたちにとって作品を多くの人に見てもらえるまたとない機会になります。先日、子どもたちと一緒に妙寺公民館に作品を搬入した際、公民館長さんが作品を見て「これ、君らつくってくれたの？ええの作ってくれたなあ。」と言ってくださいました。ありがたい一言でした。地域の人からのこんな自然な褒め言葉が子どもたちの自信につながるのです。

社会とのつながりといえば、先日通室生徒たちの職場体験がありました。受け入れ先のご厚意と先生方の丁寧な事前指導やサポートのおかげで無事終わることができました。この体験は、何よりも参加できたことに大きな意味があったと思っていますが、単に仕事を体験するというだけでなく、地域の大人と関わって直接多くのことを学べたことが大きな収穫であったと思っています。



第2回あじさいルーム交流会

参加募集

さつまいもクッキング

毎年1年に2回あじさいルームに関心のある皆さんとの交流イベントを開催しています。あじさい農園で収穫したさつまいもを使ってスイーツを作ります。見学や交流の機会としてぜひ参加してください。

日時：11月6日（金）13:00～15:00

場所：かつらぎ総合文化会館 3階 調理室

対象：あじさいルームに関心のある町内小中学生

あじさいルーム通室生

参加費：無料

持ちもの：エプロン・マスク・三角巾・タオル

申し込み：11月2日（月）までに

教育支援センター（月～金9:00～15:00）へ

電話 22-0303



第4回あじさいカフェ開催

「あじさいカフェ」は学校を休みがちな子どもの保護者が、日頃のちょっとしたつぶやきや愚痴、最近の様子などをゆったり語り合う交流茶話会です。

お話しするのはもちろん、皆さんのお話を聞いていただくだけの参加でも大丈夫です。

あじさいルームに通室していない子どもの保護者も参加できます。ぜひ気軽にお越しください。

日時：11月27日（金）15:00～17:00

場所：かつらぎ総合文化会館3階 和室

申し込み：不要

参加費：無料 途中参加、途中退出 OK

あじさいルームでは、ルームへの通室以外にもカウンセリング、ソーシャルワーカーへの相談のほか、通学や通室が困難な子どもへの訪問支援も行っています。まずは学校にご相談ください。